

I 調査結果の概要

1 結果概要

表1に示すとおり、令和3年3月の卒業生総数は15,099人で、前年より412人減少している。

就職者総数は6,281人で、前年より563人減少している。うち県内に就職した者は3,650人で、前年より279人減少している。就職者総数に対する県内就職率は58.1%で、前年より0.7ポイント上昇している。

また、3ページの図2に示すとおり、大学、短期大学・高等専門学校及び専修学校（専門課程）における県内高校出身者の県内就職率について、全体で77.0%（前年に比べ1.5ポイント上昇）、うち大学で69.2%（同1.5ポイント上昇）、短期大学・高等専門学校で91.9%（同1.3ポイント上昇）、専修学校（専門課程）で76.4%（同2.5ポイント）上昇となっている。

進学者総数は7,388人で、前年より79人増加している。うち県内進学者は3,245人で、前年より11人減少している。進学者総数に対する県内進学率は43.9%で前年より0.6ポイント低下している。

表1 学校種別進路状況

(単位:人、%)

区分	総数			大学		短期大学・高等専門学校		専修学校(専門課程)		高等学校(全日制・定時制)	
	R3年3月	R2年3月	対前年増減	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月
卒業生総数	15,099	15,511	▲412	3,234	3,177	971	989	1,337	1,383	9,557	9,962
①	就職者総数	6,281	▲563	2,264	2,331	640	703	1,140	1,265	2,237	2,545
	就職率	41.6	▲2.5	70.0	73.4	65.9	71.1	85.3	91.5	23.4	25.5
	うち県内就職者	3,650	▲279	729	709	447	484	801	858	1,673	1,878
	県内就職率	58.1	0.7	32.2	30.4	69.8	68.8	70.3	67.8	74.8	73.8
②	進学者総数	7,388	79	286	309	210	189	80	29	6,812	6,782
	進学率	48.9	1.8	8.8	9.7	21.6	19.1	6.0	2.1	71.3	68.1
	うち県内進学者	3,245	▲11	182	203	119	101	71	19	2,873	2,933
	県内進学率	43.9	▲0.6	63.6	65.7	56.7	53.4	88.8	65.5	42.2	43.2
③	一時的な仕事に就いた者	136	▲46	57	58	21	21	10	10	48	93
	一時的な仕事に就いた者の率	0.9	▲0.3	1.8	1.8	2.2	2.1	0.7	0.7	0.5	0.9
	うち県内居住者	85	9	18	14	10	15	10	9	47	38
	県内居住率	62.5	20.7	31.6	24.1	47.6	71.4	100.0	90.0	97.9	40.9
④	その他総数	1,301	109	627	479	100	76	107	79	467	558
	その他の率	8.6	0.9	19.4	15.1	10.3	7.7	8.0	5.7	4.9	5.6
	うち県内入学・居住者	510	▲16	65	50	44	36	71	46	330	394
	県内入学・居住率	39.2	▲4.9	10.4	10.4	44.0	47.4	66.4	58.2	70.7	70.6

注) 高等学校卒業者のうち、

①「就職者総数」(うち県内就職者)には、大学等に進学しかつ就職した者、専修学校(専門課程)に進学しかつ就職した者、専修学校(一般課程)等に入学しかつ就職した者及び公共職業能力開発施設等に入学しかつ就職した者(令和3年3月卒業生中7人うち県内7人、平成2年3月卒業生中16人うち県内14人)を含むため、①~④の計と卒業生総数は一致しない。

②の「進学者総数」は、大学等進学者及び専修学校(専門課程)進学者の計である。

④の「その他総数」は、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等入学者、不詳・死亡及びその他の者の計である。

図1 学校種別 県内就職率の推移

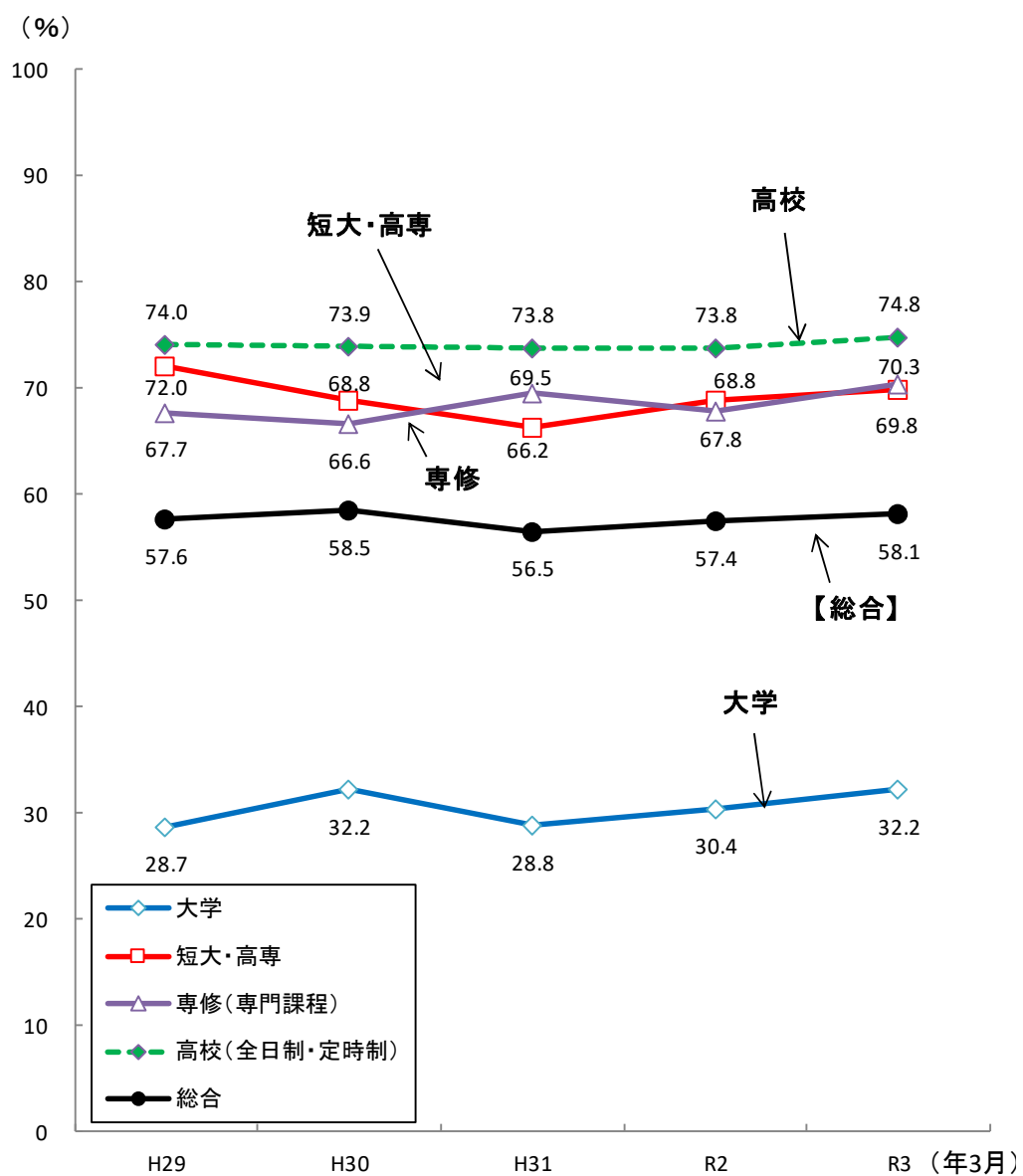


図1(表) 学校種別県内就職率の推移

(単位: %)

区分	H29年3月	H30年3月	H31年3月	R2年3月	R3年3月
【総合】	57.6	58.5	56.5	57.4	58.1
大学	28.7	32.2	28.8	30.4	32.2
短大・高専	72.0	68.8	66.2	68.8	69.8
専修(専門課程)	67.7	66.6	69.5	67.8	70.3
高校(全日制・定時制)	74.0	73.9	73.8	73.8	74.8

図2 県内高校出身者の県内就職率の推移

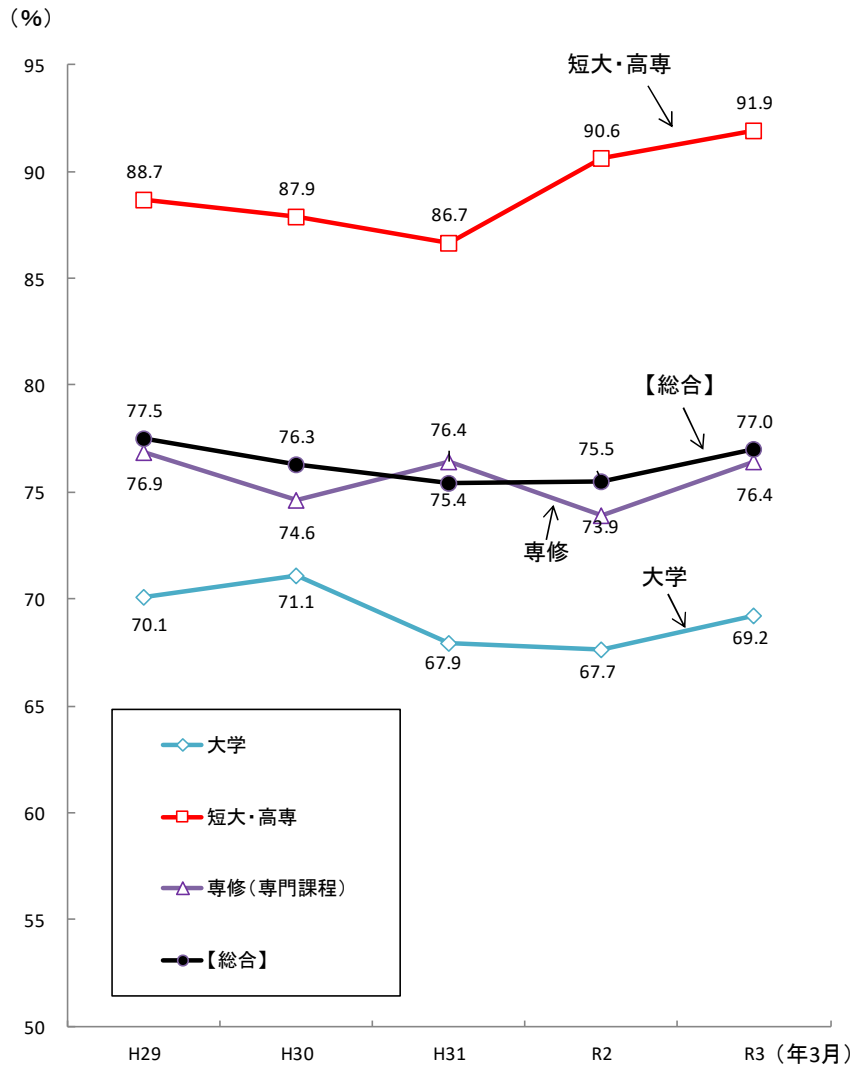


図2(表) 県内高校出身者の県内就職率の推移

(単位: %)

区分	H29年3月	H30年3月	H31年3月	R2年3月	R3年3月
【総合】	77.5	76.3	75.4	75.5	77.0
大学	70.1	71.1	67.9	67.7	69.2
短大・高専	88.7	87.9	86.7	90.6	91.9
専修(専門課程)	76.9	74.6	76.4	73.9	76.4

表2 県内高校出身者の就職状況

(単位: 人、%)

区 分	総 数															
	R3年3月		R2年3月		R3年3月		R2年3月									
	人数	率	人数	率	人数	率	人数	率								
就職者総数	2,131	77.0	2,309	75.5	763	69.2	727	67.7	430	91.9	489	90.6	938	76.4	1,093	73.9
うち県内就職者	1,640	77.0	1,743	75.5	528	69.2	492	67.7	395	91.9	443	90.6	717	76.4	808	73.9
県内就職率	77.0	77.0	75.5	75.5	69.2	69.2	67.7	67.7	91.9	91.9	90.6	90.6	76.4	76.4	73.9	73.9

(2) 県外就職者を就職先地方別でみると、表3に示すとおり、大学卒業者では関東への就職者が最も多く、その他の学校種別では九州・沖縄に最も多く就職している。全体では、図3に示すとおり、九州・沖縄1,071人(構成比40.7%)、関東777人(同29.5%)、近畿313人(同11.9%)、中国145人(同5.5%)及び中部128人(同4.9%)の順となっている。

就職先地方別の割合は、図3に示しており、前年と比較すると近畿(2.1ポイント上昇)、北海道・東北(0.5ポイント上昇)、中国(0.5ポイント上昇)及び四国(0.1ポイント上昇)への割合が上昇し、関東(1.8ポイント低下)、中部(1.0ポイント低下)及び九州・沖縄(0.6ポイント低下)への割合が低下している。

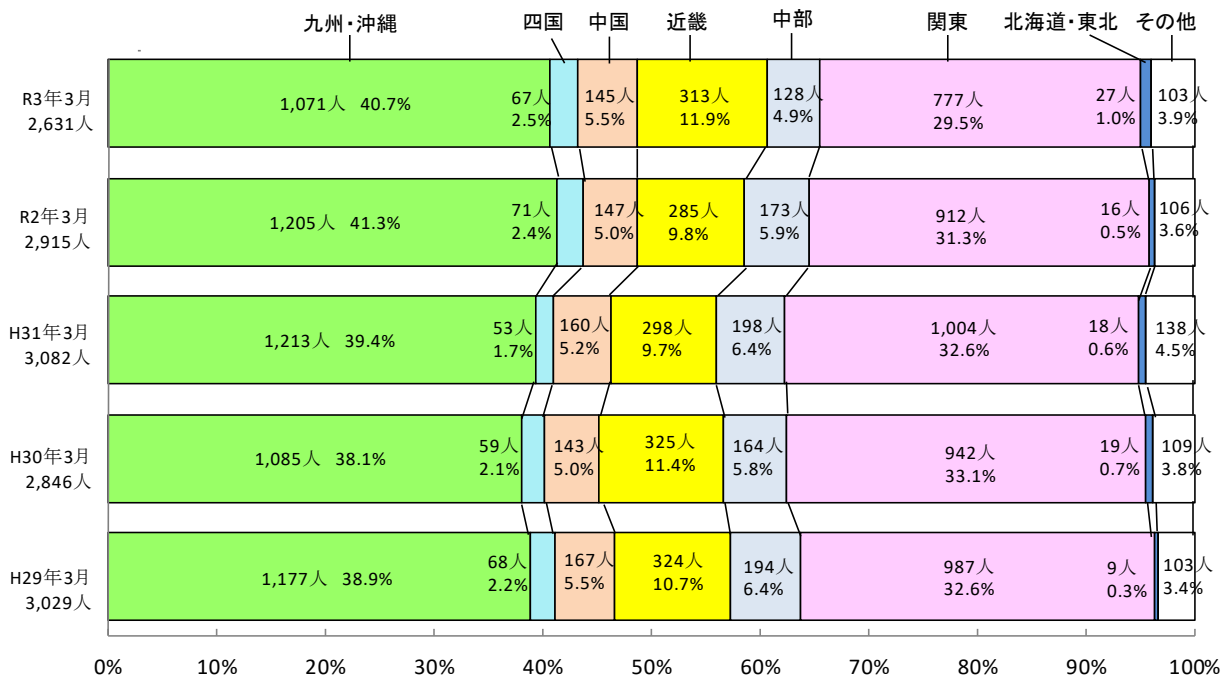
表3 県外就職者の就職先地方別状況

(単位:人、%)

区 分	県外 就職者数	県外就職者の内訳							
		九州 ・ 沖縄	四国	中国	近畿	中部	関東	北海道 ・ 東北	その他
大学	1,535	538	45	73	177	56	541	25	80
構成比		35.0	2.9	4.8	11.5	3.6	35.2	1.6	5.2
短期大学・高等専門学校	193	91	5	11	19	3	62	-	2
構成比		47.2	2.6	5.7	9.8	1.6	32.1	-	1.0
専修学校(専門課程)	339	172	7	6	43	10	85	-	16
構成比		50.7	2.1	1.8	12.7	2.9	25.1	-	4.7
高等学校(全日制・定時制)	564	270	10	55	74	59	89	2	5
構成比		47.9	1.8	9.8	13.1	10.5	15.8	0.4	0.9
【総合】	2,631	1,071	67	145	313	128	777	27	103
構成比		40.7	2.5	5.5	11.9	4.9	29.5	1.0	3.9

注)「高等学校の県外就職者の内訳」の出典は『令和3年度 学校基本調査』

図3 県外就職者の就職先地方別状況(推移)



2 大学

(1) 表4に示すとおり、令和3年3月の卒業生総数は3,234人で、前年より57人増加している。就職者総数は2,264人で、前年より67人減少している。そのうち県内に就職した者は729人で、前年より20人増加している。就職者総数に対する県内就職率は32.2%で、前年より1.8ポイント上昇している。

県内就職率を学部別でみると、家政学部が60.7%で最も高く、前年より10.7ポイント上昇している。

他の学部についてみると、文学部は59.8%（前年に比べ11.1ポイント上昇）、教育学部は56.4%（同1.1ポイント低下）、医学部は51.4%（同0.1ポイント上昇）、看護学部は48.5%（同1.5ポイント低下）、工学部は28.7%（同2.5ポイント上昇）及び商経学部は21.5%（同0.5ポイント上昇）となっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり、1,535人で、前年より87人減少している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、関東541人（構成比35.2%）、九州・沖縄538人（同35.0%）、近畿177人（同11.5%）、中国73人（同4.8%）、中部56人（同3.6%）の順となっている。

進学者総数は286人で、前年より23人減少している。そのうち県内に進学した者は182人で、前年より21人減少している。県内進学率は63.6%で、前年より2.1ポイント低下している。

表4 学部別進路状況(大学)

(単位:人、%)

区 分	総 数			学 部 別					
				文学部		商経学部		工学部	
	R3年3月	R2年3月	対前年増減	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月
卒業生総数	3,234	3,177	57	216	200	1,842	1,821	593	550
① 就職者総数	2,264	2,331	▲67	132	150	1,226	1,317	390	351
就職率	70.0	73.4	▲3.4	61.1	75.0	66.6	72.3	65.8	63.8
うち県内就職者	729	709	20	79	73	263	276	112	92
県内就職率	32.2	30.4	1.8	59.8	48.7	21.5	21.0	28.7	26.2
② 進学者総数	286	309	▲23	13	8	81	77	155	175
進学率	8.8	9.7	▲0.9	6.0	4.0	4.4	4.2	26.1	31.8
うち県内進学者	182	203	▲21	13	5	4	5	139	160
県内進学率	63.6	65.7	▲2.1	100.0	62.5	4.9	6.5	89.7	91.4
③ 一時的な仕事に就いた者	57	58	▲1	6	6	45	33	4	-
一時的な仕事に就いた者の率	1.8	1.8	0.0	2.8	3.0	2.4	1.8	0.7	-
うち県内居住者	18	14	4	4	5	9	2	4	-
県内居住率	31.6	24.1	7.5	66.7	83.3	20.0	6.1	100.0	-
④ その他総数	627	479	148	65	36	490	394	44	24
その他の率	19.4	15.1	4.3	30.1	18.0	26.6	21.6	7.4	4.4
うち県内居住者	65	50	15	26	12	25	20	7	8
県内居住率	10.4	10.4	0.0	40.0	33.3	5.1	5.1	15.9	33.3

区 分	学 部 別							
	医学部		看護学部		家政学部		教育学部	
	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月
卒業生総数	296	264	81	79	65	115	141	148
① 就職者総数	259	228	68	68	56	104	133	113
就職率	87.5	86.4	84.0	86.1	86.2	90.4	94.3	76.4
うち県内就職者	133	117	33	34	34	52	75	65
県内就職率	51.4	51.3	48.5	50.0	60.7	50.0	56.4	57.5
② 進学者総数	20	24	10	11	2	2	5	12
進学率	6.8	9.1	12.3	13.9	3.1	1.7	3.5	8.1
うち県内進学者	14	16	9	9	-	-	3	8
県内進学率	70.0	66.7	90.0	81.8	-	-	60.0	66.7
③ 一時的な仕事に就いた者	1	-	-	-	-	1	1	18
一時的な仕事に就いた者の率	0.3	-	-	-	-	0.9	0.7	12.2
うち県内居住者	1	-	-	-	-	1	-	6
県内居住率	100.0	-	-	-	-	100.0	-	33.3
④ その他総数	16	12	3	-	7	8	2	5
その他の率	5.4	4.5	3.7	-	10.8	7.0	1.4	3.4
うち県内居住者	-	3	2	-	5	5	-	2
県内居住率	-	25.0	66.7	-	71.4	62.5	-	40.0

注) 医学部卒業者のうち臨床研修医については、「就職者総数」に含む。

(2) 令和3年3月卒業者のうち、就職者の産業別就職状況をみると、図4に示すとおり、医療、福祉が398人(17.6%、前年に比べて3.6ポイント上昇)と最も多く、次いで卸売、小売業が293人(12.9%、同0.6ポイント上昇)、製造業235人(10.4%、同0.8ポイント低下)、教育、学習支援204人(9.0%、同2.8%上昇)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図5に示すとおり、医療、福祉が207人(28.4%、前年に比べ3.9ポイント上昇)で最も多く、次いで教育、学習支援100人(13.7%、同2.1ポイント上昇)、卸売、小売業86人(11.8%、同0.8ポイント上昇)、公務85人(11.7%、同0.3ポイント低下)の順となっている。

図4 産業別就職状況の推移 (大学)

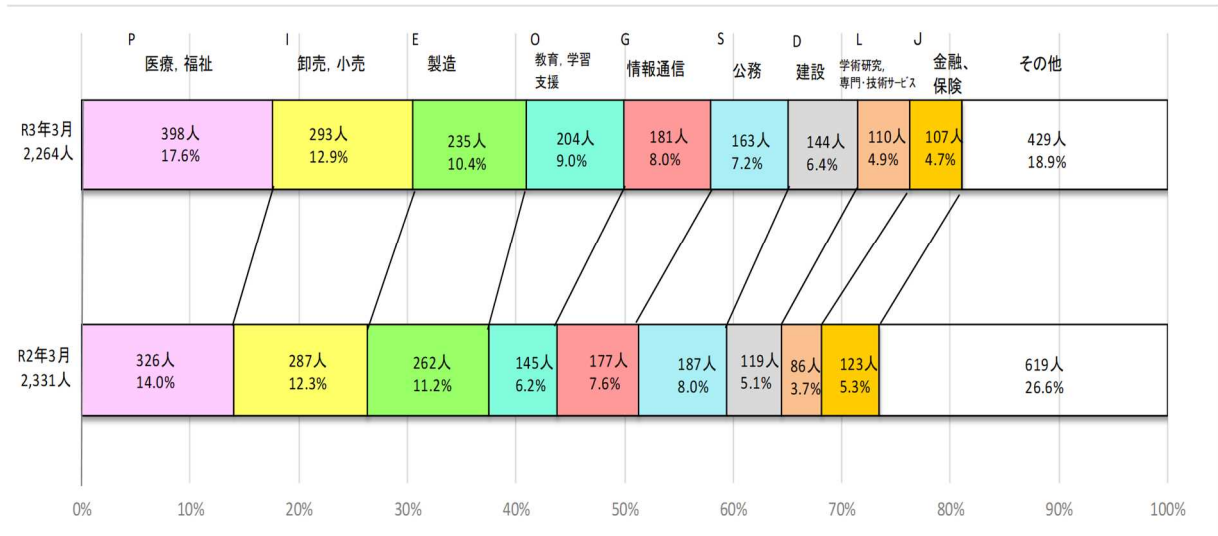
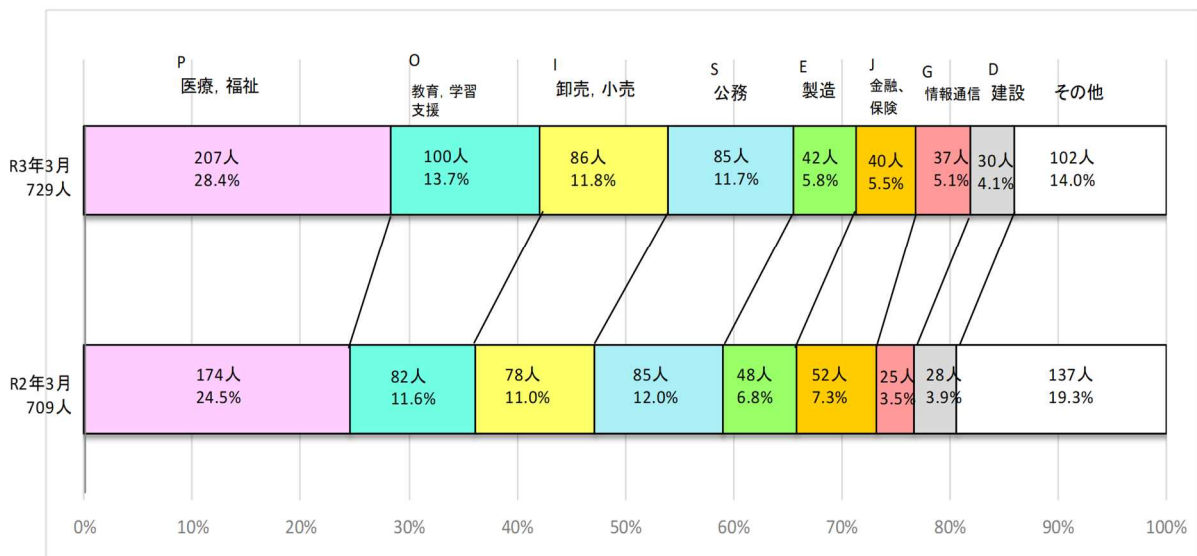


図5 産業別県内就職状況の推移 (大学)



3 短期大学・高等専門学校

(1) 表5に示すとおり、令和3年3月の卒業生総数は971人で、前年より18人減少している。

そのうち就職者総数は640人で、前年より63名減少している。県内に就職した者は447人で、前年より37人減少している。就職者総数に対する県内就職率は69.8%で、前年より1.0ポイント上昇している。

県内就職率を学科別でみると、教育学科(90.4%)、社会学科(88.9%)、家政学科(77.8%)及び人文学科(75.2%)が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり193人で、前年より26人減少している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州・沖縄91人(構成比47.2%)、関東62人(同32.1%)、近畿19人(同9.8%)、中国11人(同5.7%)、四国5人(同2.6%)の順となっている。

進学者総数は210人で、前年より21人増加している。そのうち県内に進学した者は119人で前年より18人増加している。県内進学率は56.7%で、前年より3.3ポイント上昇している。

表5 学科別進路状況(短期大学・高等専門学校)

(単位:人、%)

区 分	総 数			学 科 別						
	R3年3月	R2年3月	対前年増減	人 文		社 会		工 業		
				R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	
卒業生総数	971	989	▲18	215	217	18	12	149	147	
①	就職者総数	640	703	▲63	153	159	18	12	87	94
	就職率	65.9	71.1	▲5.2	71.2	73.3	100.0	100.0	58.4	63.9
	うち県内就職者	447	484	▲37	115	122	16	10	14	15
	県内就職率	69.8	68.8	1.0	75.2	76.7	88.9	83.3	16.1	16.0
②	進学者総数	210	189	21	19	24	-	-	58	51
	進学率	21.6	19.1	2.5	8.8	11.1	-	-	38.9	34.7
	うち県内進学者	119	101	18	4	8	-	-	35	27
	県内進学率	56.7	53.4	3.3	21.1	33.3	-	-	60.3	52.9
③	一時的な仕事に就いた者	21	21	0	8	7	-	-	-	-
	一時的な仕事に就いた者の率	2.2	2.1	0.1	3.7	3.2	-	-	-	-
	うち県内居住者	10	15	▲5	4	7	-	-	-	-
	県内居住率	47.6	71.4	▲23.8	50.0	100.0	-	-	-	-
④	その他総数	100	76	24	35	27	-	-	4	2
	その他の率	10.3	7.7	2.6	16.3	12.4	-	-	2.7	1.4
	うち県内居住者	44	36	8	17	21	-	-	4	1
	県内居住率	44.0	47.4	▲3.4	48.6	77.8	-	-	100.0	50.0

区 分	学 科 別								
	農 業		家 政		教 育		芸 術		
	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	
卒業生総数	40	52	151	126	251	286	147	149	
①	就職者総数	14	31	108	103	218	263	42	41
	就職率	35.0	59.6	71.5	81.7	86.9	92.0	28.6	27.5
	うち県内就職者	2	14	84	74	197	233	19	16
	県内就職率	14.3	45.2	77.8	71.8	90.4	88.6	45.2	39.0
②	進学者総数	22	21	28	13	21	15	62	65
	進学率	55.0	40.4	18.5	10.3	8.4	5.2	42.2	43.6
	うち県内進学者	-	2	16	10	17	14	47	40
	県内進学率	-	9.5	57.1	76.9	81.0	93.3	75.8	61.5
③	一時的な仕事に就いた者	-	-	-	1	1	1	12	12
	一時的な仕事に就いた者の率	-	-	-	0.8	0.4	0.3	8.2	8.1
	うち県内居住者	-	-	-	1	1	1	5	6
	県内居住率	-	-	-	100.0	100.0	100.0	41.7	50.0
④	その他総数	4	-	15	9	11	7	31	31
	その他の率	10.0	-	9.9	7.1	4.4	2.4	21.1	20.8
	うち県内居住者	-	-	6	1	9	7	8	6
	県内居住率	-	-	40.0	11.1	81.8	100.0	25.8	19.4

(2) 図6に示すとおり、令和3年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況をみると、医療、福祉が211人(33.0%、前年に比べ1.6ポイント低下)で最も多く、次いで教育、学習支援業121人(18.9%、同2.7ポイント上昇)、卸売、小売業59人(9.2%、同0.9ポイント上昇)、製造業45人(7.0%、同1.7ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図7に示すとおり、医療、福祉が175人(39.1%、前年に比べ3.5ポイント低下)で最も多く、次いで教育、学習支援業109人(24.4%、同3.7ポイント上昇)、卸売、小売業40人(8.9%、同0.2ポイント低下)、宿泊業、飲食サービス業21人(4.7%、同1.0ポイント上昇)の順となっている。

図6 産業別就職状況の推移（短期大学・高等専門学校）

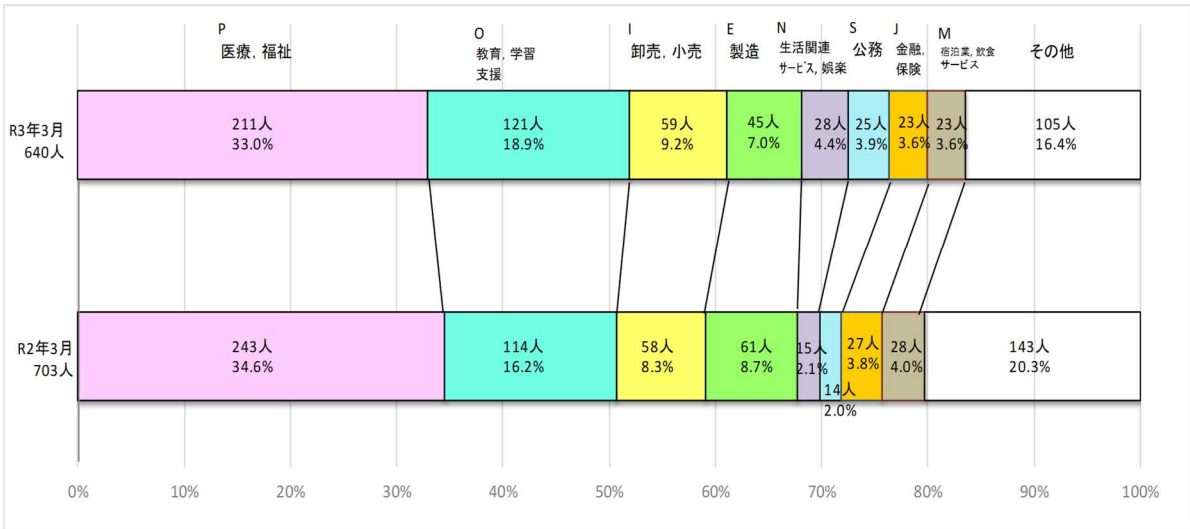
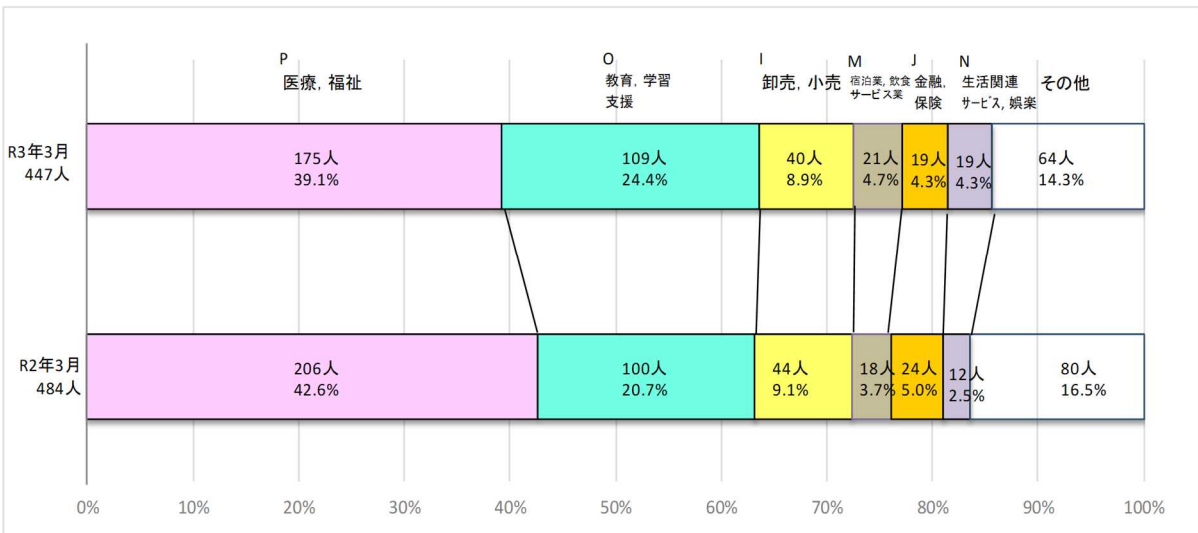


図7 産業別県内就職状況の推移（短期大学・高等専門学校）



4 専修学校（専門課程）

(1) 表6に示すとおり、令和3年3月の卒業生総数は1,337人で、前年より46人減少している。就職者総数は1,140人で、前年より125人減少している。そのうち県内に就職した者は801人で、前年より57人減少している。就職者総数に対する県内就職率は70.3%で、前年より、2.5ポイント上昇している。

県内就職率を専門分野別で見ると農業（96.6%）、教育・社会福祉（90.2%）、商業実務（81.4%）及び衛生（72.7%）が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり、339人で前年より68人減少している。県外就職の状況を就職先地方別で見ると、九州・沖縄172人（構成比50.7%）、関東85人（同25.1%）、近畿43人（同12.7%）、中部10人（同2.9%）、四国7人（同2.1%）の順となっている。

進学者総数は80人で、前年より51人増加している。そのうち、県内に進学した者は71人で前年より52人増加している。県内進学率は88.8%で、前年より23.3ポイント上昇している。

表6 専門分野別進路状況（専修学校〔専門課程〕）

（単位：人、%）

区 分	総 数			専 門 分 野 別							
				工 業		農 業		医 療		衛 生	
	R3年3月	R2年3月	対前年増減	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月
卒業生総数	1,337	1,383	▲46	193	160	32	56	662	732	104	100
① 就職者総数	1,140	1,265	▲125	183	158	29	53	599	668	99	93
就職率	85.3	91.5	▲6.2	94.8	98.8	90.6	94.6	90.5	91.3	95.2	93.0
うち県内就職者	801	858	▲57	117	86	28	47	416	475	72	62
県内就職率	70.3	67.8	2.5	63.9	54.4	96.6	88.7	69.4	71.1	72.7	66.7
② 進学者総数	80	29	51	1	-	2	1	10	12	-	-
進学率	6.0	2.1	3.9	0.5	-	6.3	1.8	1.5	1.6	-	-
うち県内進学者	71	19	52	-	-	2	1	6	6	-	-
県内進学率	88.8	65.5	23.3	-	-	100.0	100	60.0	50.0	-	-
③ 一時的な仕事に就いた者	10	10	0	-	-	-	-	7	6	-	1
一時的な仕事に就いた者の率	0.7	0.7	0.0	-	-	-	-	1.1	0.8	-	1.0
うち県内居住者	10	9	1	-	-	-	-	7	5	-	1
県内居住率	100.0	90.0	10.0	-	-	-	-	100.0	83.3	-	100.0
④ その他総数	107	79	28	9	2	1	2	46	46	5	6
その他の率	8.0	5.7	2.3	4.7	1.3	3.1	3.6	6.9	6.3	4.8	6.0
うち県内居住者	71	46	25	9	2	-	1	42	28	4	6
県内居住率	66.4	58.2	8.2	100.0	100.0	-	50.0	91.3	60.9	80.0	100.0

区 分	専 門 分 野 別							
	教育・社会福祉		商業実務		服飾・家政		文化・教養	
	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月
卒業生総数	50	57	156	112	3	4	137	162
① 就職者総数	41	51	86	101	-	-	103	141
就職率	82.0	89.5	55.1	90.2	-	-	75.2	87.0
うち県内就職者	37	42	70	81	-	-	61	65
県内就職率	90.2	82.4	81.4	80.2	-	-	59.2	46.1
② 進学者総数	7	4	44	-	-	-	16	12
進学率	14.0	7.0	28.2	-	-	-	11.7	7.4
うち県内進学者	6	2	43	-	-	-	14	10
県内進学率	85.7	50.0	97.7	-	-	-	87.5	83.3
③ 一時的な仕事に就いた者	-	-	1	-	-	-	2	3
一時的な仕事に就いた者の率	-	-	0.6	-	-	-	1.5	1.9
うち県内居住者	-	-	1	-	-	-	2	3
県内居住率	-	-	100.0	-	-	-	100.0	100.0
④ その他総数	2	2	25	11	3	4	16	6
その他の率	4.0	3.5	16.0	9.8	100.0	100.0	11.7	3.7
うち県内居住者	2	2	3	3	-	-	11	4
県内居住率	100.0	100.0	12.0	27.3	-	-	68.8	66.7

(2) 令和3年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況をみると、図8に示すとおり、医療、福祉が700人(61.4%、前年に比べ1.0ポイント上昇)で最も多く、次いで情報通信業98人(8.6%、同0.4ポイント低下)、生活関連サービス、娯楽71人(6.2%、同3.5ポイント上昇)、サービス業60人(5.3%、同2.2ポイント上昇)、公務45人(3.9%、同0.1ポイント低下)、宿泊業、飲食サービス業42人(3.7%、同0.8ポイント上昇)の順となっている。

県内就職者を産業別でみると、図9に示すとおり、医療、福祉が514人(64.2%、前年に比べ0.7ポイント低下)で最も多く、次いで生活関連サービス、娯楽51人(6.4%、同3.8ポイント上昇)、情報通信業46人(5.7%、同1.3ポイント上昇)、サービス業39人(4.9%、同2.3ポイント上昇)、宿泊業、飲食サービス業31人(3.9%、同1.0ポイント上昇)、農業、林業26人(3.2%、同1.5ポイント低下)の順となっている。

図8 産業別就職状況の推移 (専修学校[専門課程])

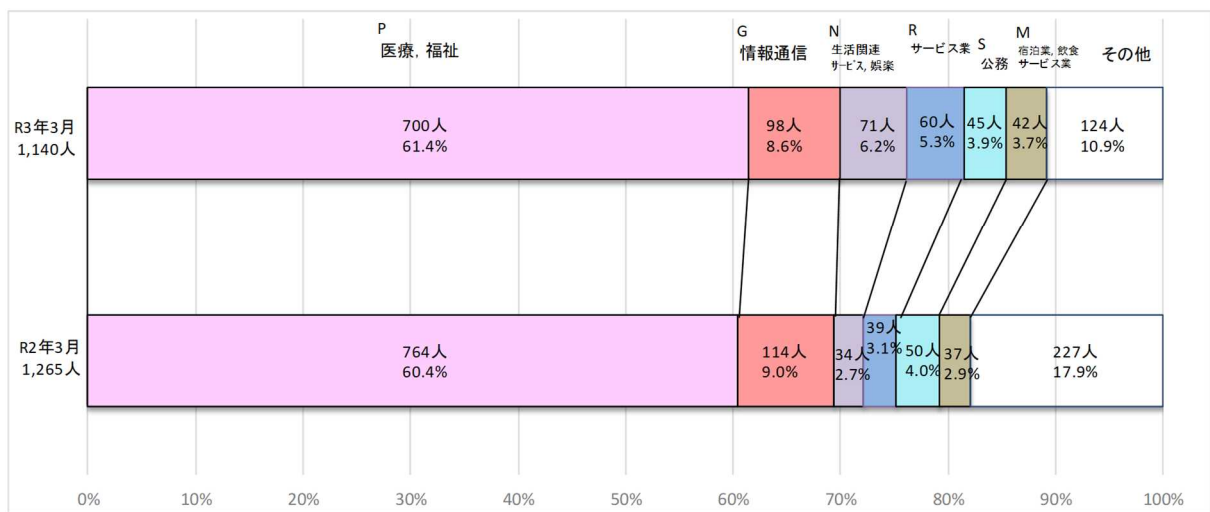
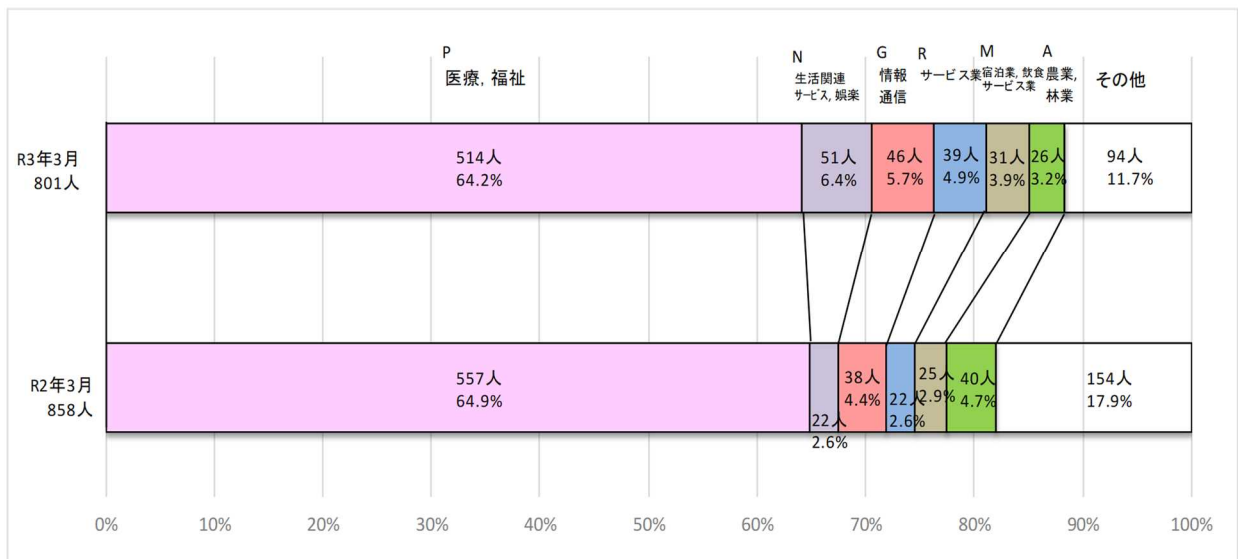


図9 産業別県内就職状況の推移 (専修学校[専門課程])



5 高等学校

(1) 表7に示すとおり、令和3年3月卒業生総数は9,557人で、前年より405人減少している。

そのうち大学等へ進学した者は4,754人で、前年より107人減少している。大学等進学率は49.7%で、前年より0.9ポイント上昇している。県内の大学等へ進学した者は1,765人で、前年より111人減少している。

就職者についてみると、就職者総数は2,237人で、前年より308人減少している。そのうち県内に就職した者は1,673人で、前年より205人減少している。就職者総数に対する県内就職率は74.8%で、前年より1.0ポイント上昇している。

卒業生総数のうち、4,638人(48.5%)が進学・就職等により県外へ転出し、4,916人(51.4%)が県内にとどまっている。

表7 学科別進路状況(高等学校)

(単位:人、%)

区 分	総 数			うち県内		県内比率		うち県外		学 科 別					
	R3年3月	R2年3月	対前年増減	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	普通科		農業科		工業科	
										R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月
卒業生総数	9,557	9,962	▲405	4,916	5,229	51.4	52.5	4,638	4,732	5,509	5,875	279	320	1,354	1,388
大学等進学者	4,754	4,861	▲107	1,765	1,876	37.1	38.6	2,989	2,985	3,607	3,781	21	36	171	149
大学等進学率	49.7	48.8	0.9	35.9	35.9			64.4	63.1	65.5	64.4	7.5	11.3	12.6	10.7
専修学校(専門課程)進学者	2,058	1,921	137	1,108	1,057	53.8	55.0	950	864	1,106	1,082	54	71	207	169
専修学校(一般課程)等入学者	198	319	▲121	125	214	63.1	67.1	73	105	175	285	4	5	4	-
公共職業能力開発施設等入学者	81	61	20	69	50	85.2	82.0	12	11	51	43	2	1	11	9
就職者	2,230	2,529	▲299	1,666	1,864	74.7	73.7	564	665	401	514	197	194	944	1,055
一時的な仕事に就いた者	48	93	▲45	47	38	97.9	40.9	1	55	39	69	-	5	1	1
上記以外の者	185	177	8	136	130	73.5	73.4	49	47	127	100	1	8	16	5
不詳・死亡	3	1	2	3	1	-	-	-	-
進学者及び入学者のうち就職している者(再掲)	7	16	▲9	7	14	100.0	87.5	-	2	4	10	-	1	1	-
就職者総数	2,237	2,545	▲308	1,673	1,878	74.8	73.8	564	667	405	524	197	195	945	1,055
就職率	23.4	25.5	▲2.1	34.0	35.9			12.2	14.1	7.4	8.9	70.6	60.9	69.8	76.0

区 分	学 科 別													
	商業科		水産科		家庭科		看護科		福祉科		総合学科		その他の学科	
	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月
卒業生総数	936	907	26	27	240	239	331	313	159	146	533	581	190	166
大学等進学者	209	191	8	6	72	64	250	247	42	31	251	241	123	115
大学等進学率	22.3	21.1	30.8	22.2	30.0	26.8	75.5	78.9	26.4	21.2	47.1	41.5	64.7	69.3
専修学校(専門課程)進学者	321	254	1	1	53	56	67	58	51	46	172	169	26	15
専修学校(一般課程)等入学者	1	15	-	-	2	2	-	-	1	5	7	3	4	4
公共職業能力開発施設等入学者	7	6	-	-	4	-	-	-	1	-	5	2	-	-
就職者	377	409	17	20	98	110	9	6	63	59	91	138	33	24
一時的な仕事に就いた者	7	11	-	-	1	1	-	-	-	3	-	3	-	-
上記以外の者	14	21	-	-	10	6	5	2	1	2	7	25	4	8
不詳・死亡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
進学者及び入学者のうち就職している者	1	1	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-
就職者総数	378	410	17	20	98	110	9	6	64	63	91	138	33	24
就職率	40.4	45.2	65.4	74.1	40.8	46.0	2.7	1.9	40.3	43.2	17.1	23.8	17.4	14.5

※就職者総数は、就職者数に進学者及び入学者のうち就職している者を加えた数値

(2) 令和3年3月卒業者のうち県内に就職した者は図10に示すとおり、1,673人で、前年より205人減少している。

就職先市町村別でみると、大分市に就職した者が911人（全体の54.5%）、次いで中津市140人（同8.4%）、別府市122人（同7.3%）、日田市83人（同5.0%）、佐伯市65人（同3.9%）の順となっている。

また、就職先市町村を県内の地域別でみると、図11に示すとおり、中部1,039人（構成比62.1%）、次いで北部218人（同13.0%）、東部205人（同12.3%）、西部101人（同6.0%）、南部65人（同3.9%）及び豊肥45人（同2.7%）の順となっている。

図10 県内就職者の就職先市町村状況の推移（高等学校）

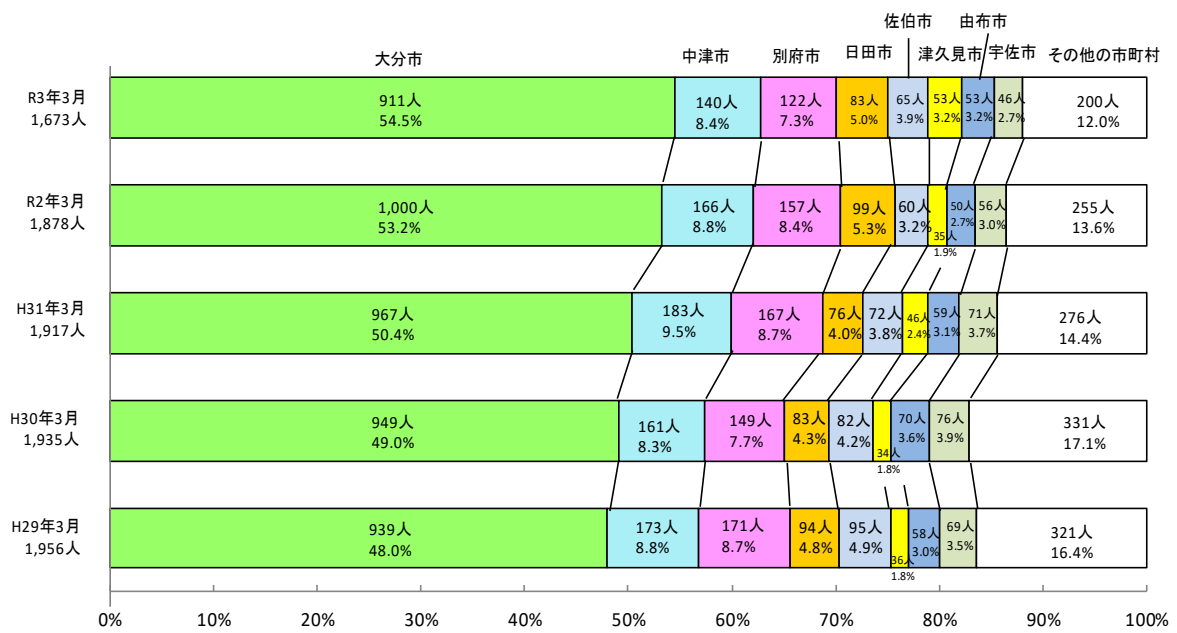
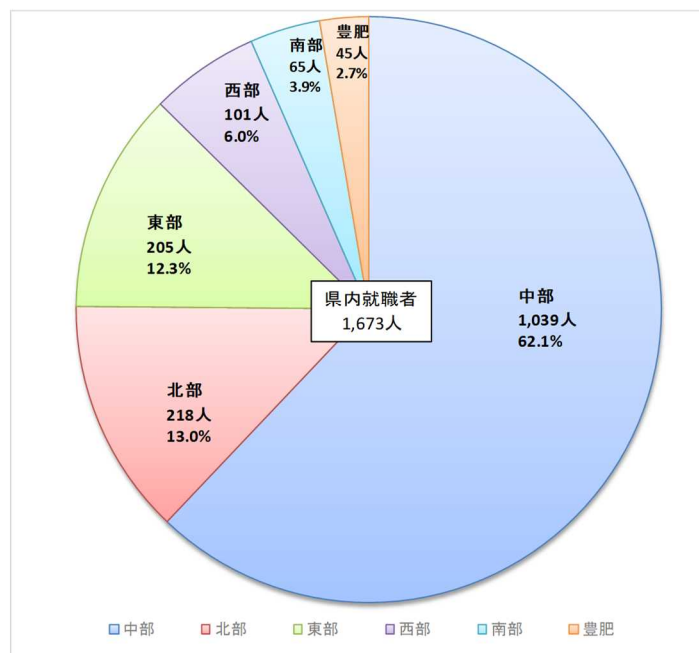


図11 県内就職者の就職先地域の内訳（高等学校）



(3) 令和3年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、図12に示すとおり、製造業が722人(32.3%、前年に比べ2.6ポイント低下)で最も多く、次いで建設業282人(12.6%、同1.2ポイント上昇)、卸売業、小売業249人(11.1%、同0.1ポイント低下)、公務185人(8.3%、1.9ポイント上昇)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図13に示すとおり、製造業が503人(30.1%、前年に比べ4.0ポイント低下)、次いで、建設業221人(13.2%、同1.8ポイント上昇)、卸売、小売業220人(13.2%、同0.9ポイント上昇)、医療、福祉168人(10.0%、同2.1ポイント上昇)の順となっている。

図12 産業別就職状況の推移（高等学校）

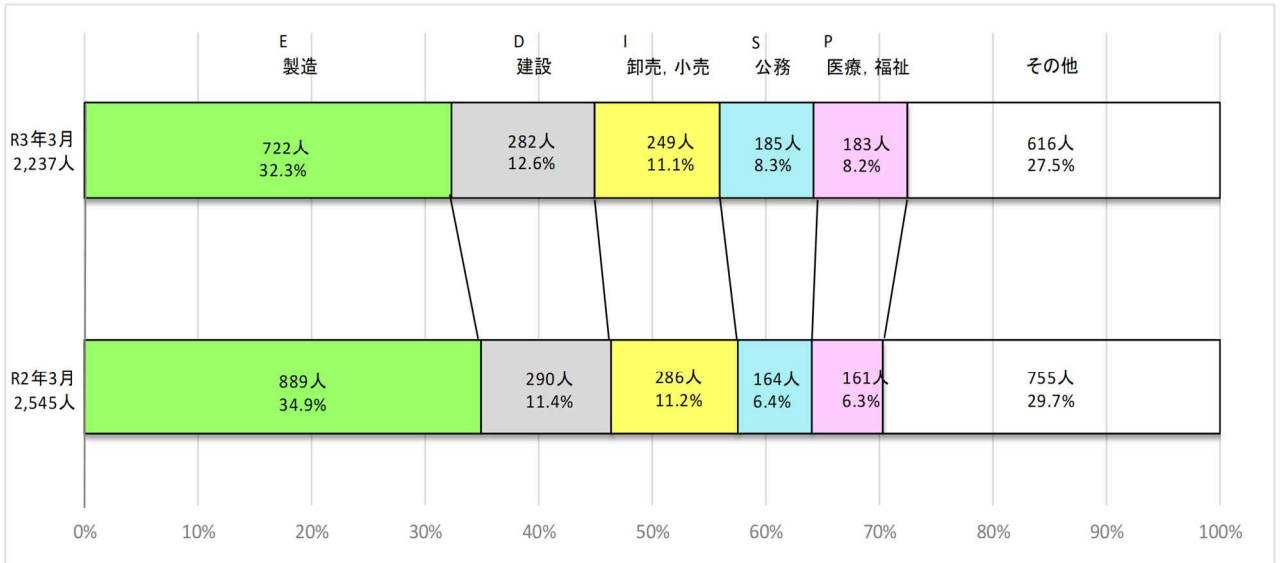
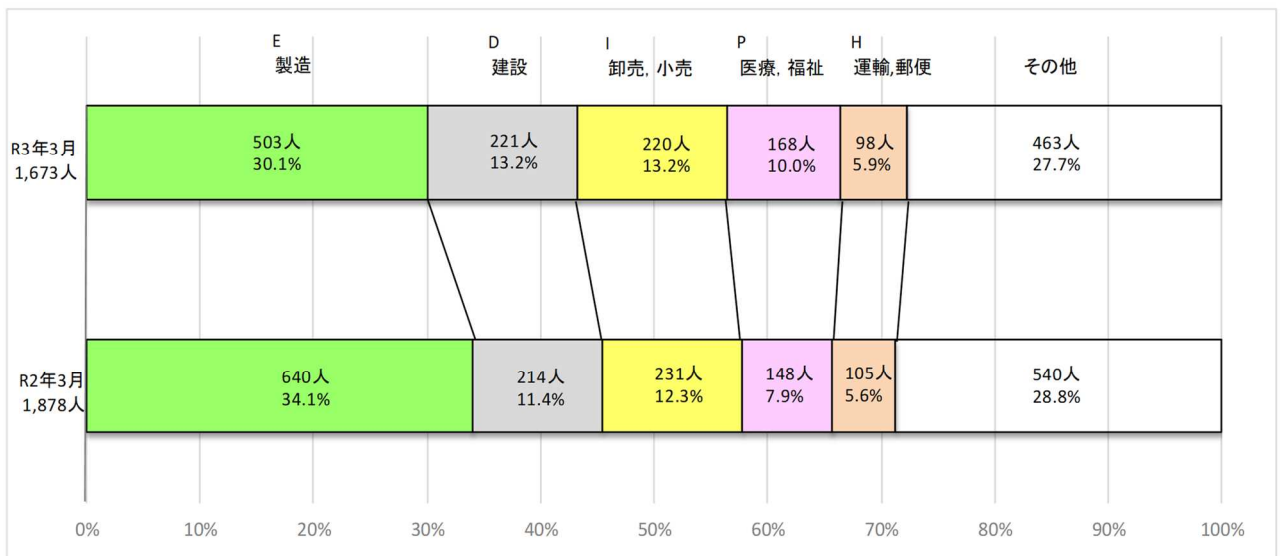


図13 産業別県内就職状況の推移（高等学校）



注) 図12、図13の出典は『令和3年度 学校基本調査』